

# 「ごかから灯せ つながれ未来へ 絆の火」 から 「いきいき茨城ゆめの火」へ



「いきいき茨城ゆめの火」誕生

9月28日、笠松運動公園において、茨城国体総合開会式が開催されました。

当日は、五霞町の炬火名募集で最優秀賞を受賞した齋木璃乃さん（五霞東小4年生）が炬火ランナーとして、総合開会式に出席しました。

会場には、五霞町の炬火を含む県内44市町村の炬火が集火され、「いきいき茨城ゆめの火」が誕生しました。

この炬火は、いきいき茨城ゆめ国体及びいきいき茨城ゆめ大会のシンボルとして、大会期間中、火を灯し続けました。

インタビュー

「炬火を体験してみたいかができましたか？」



**齋木璃乃さん**

(9月28日の総合開会式での炬火ランナー)

五霞町のみんなの思いがたくさん詰まった火を届けることができました。ドキドキしましたが、この経験は私の宝物です。



**栗原 颯吾さん**

(6月9日の炬火リレーで炬火受け皿へ点火)

当日は、周りが見えなくなるほど緊張しましたが、自分の役割を果たし、一生の思い出となり、とても貴重な経験となりました。



**江森 一郎さん**

(6月9日の炬火リレーでの最終ランナー)

炬火リレーの最終ランナーとしてリレーに参加でき、とても良い思い出となり、とても有意義な1日となりました。



**鈴木 進さん**

(6月9日の炬火リレーでの最終ランナー)

亥年生まれとして炬火リレーに参加しました。若い人と一緒に走れ、人生の良い記念となりました。

